

情報連絡員報告を中心とした  
県内の中小企業動向  
1月

【県内全域】

【パン製造】 前月同様に、単価の低いものが  
増え、売上高の減少となっている。

【味噌製造】 【県内全域】

県組合としては、年間出荷が前  
年比10・1%減少した。

【麺類製造】 【県内全域】

学校給食は現在、週3回の米飯  
と残り2回をパン又は麺となってい  
るが、これを米飯週4回にしよう  
という目標が示された。食糧自給  
率の問題で出された方針だと思わ  
れるが、麺給食の枠の減少が心配  
である。

【魚加工製造】 【銚子】

1月に入り、水産加工品の国内  
消費がますます低迷。輸出も円高  
により、非常に厳しい状況にある。

【シャツ製造】 【千葉県・東京都】

1万円前後の衣類は前年より売  
れていない。やはり4000円〜  
6000円前後の価格に集中して  
いる。ロットも多品種少量。

【製材】 【県内全域】

年末に比べて1月は若干動きが  
よかったが、営業目標にはまだ届

かず。厳しい状況である。

取引先に1社近々廃業するとの  
情報がある。

【印刷】 【県内全域】

1月の売上高はまだら模様。世  
界的な景気後退で需要が大幅に冷  
え込み、製造業・非製造業のすべ  
ての産業で景況が大きく悪化して  
いる。これを受けて印刷の需要も  
業種により大幅に減少。一部学校  
や官庁からは年度末に向けての発  
注で仕事動き始めているが、電  
子入札等により受注競争は大変厳  
しいようである。

【生コン製造】 【県内全域】

この不況をきっかけに廃業を検  
討する会社も出始めているようだ。

【電気鍍金】 【県内全域】

組合の財務状況も今年は赤字で  
も決算ができる(繰越益にて)、  
来年度は計画が立たない状況(賦  
課金を値上げしても難しい)。  
景況は日毎にますます悪化して  
きている。他の業種も悪いようだ。  
特に本業では自動車関係等の受注

量は減少してきている。

【鉄工業】 【千葉】

景況悪化を嘆いてばかりいられ  
ないものの、足元の状況は目を追っ  
て厳しさを増してきている。

【機械部品製造】 【野田】

受注量が激減。生産調整、雇用  
調整、休暇対策、人員調整に苦慮  
し始めてきた。

【石油製品製造】 【富津・他】

各組合員とも景況悪し。行って  
いる事業そのものが、どうしても  
多額の出資金が必要なため、各社  
が苦しんでいる。

【総合卸売】 【千葉県・東京都】

金融事業(転貸融資)について、  
融資を受けている3組合員(複数)  
から、返済条件の緩和申出を受け  
た。

【建築材料卸売】 【県内全域】

底の見えない落ち込みが続く。  
極端に悪化し、不安感が増幅して  
いる。連鎖倒産懸念で、地雷原を  
進むような商売を余儀なくされて  
いる。

【自動車解体】 【県内全域】

新車販売低迷の為、入荷が少な

く、割高仕入れ及び円高の影響で  
部品単価が安い等変化なし。

【小売】 【柏】

初売りは賑わったものの、買い  
控え、単価の低下が重なり、前年  
数字は取れていない。中旬以降も  
衣料品を中心に売上げ不振である。

【電気機器小売】 【県内全域】

1月に入って不調。経営環境の  
悪化に、後継者不足が重なり廃業  
が見られる。

【小売】 【大網白里町】

年末年始から不調。セールのみ  
多少反応あり。組合としては事業  
の見直し、資金繰りの早急な対応  
策が必要な状況。

【中古車販売】 【県内全域】

直販の手ごたえが多様化(順調  
な滑り出し・活発な仕入れ活動へ)  
しているがユーザーの購買意欲は  
依然重苦しく、一抹の不安が広がる。

【小売】 【東金】

消費低迷が続き、売上減が止ま  
らない。特に昨年末からの売上げ  
の多い時期の減少が厳しい。正月、  
バゲンの盛り上がりも欠けてい  
た。空き店舗対策及び組合員の資  
金繰りが課題。

【小売】 【野田】

飲食業の売上げは低迷している

ものの、一方で惣菜や生鮮食品の売  
上げが好調である。

【農業機械販売整備】 【県内全域】

メーカーサイドの流通の合理化  
対策が急ピッチで行われている。  
組合としては、プロ特性、地域性  
技術特性の活用への再構築事業を  
展開。

【自動車・自転車小売】 【県内全域】

自転車及び電動アシスト自転車  
が注目され、普及拡大が期待され  
ている。

【自動車一般整備】 【県内全域】

相変わらずの厳しい状況に変化  
はないが、ガソリン価格の低下と  
もに少しずつ入庫が増加している  
ようだ。

【土木建築サービス】 【県内全域】

景気の先行きが見えない中で、  
廃業、倒産、低価格入札など厳し  
い状況にある。

【ソフトウェア】 【県内全域】

一段と厳しい状況で、次年度も  
さらに厳しい状況が想定される。  
【貨物運送】 【野田】  
1月になったら一気に荷物がなく  
なった。どこの会社にも聞いても事  
量が少なくなつて困っていること  
と。あまりにもひどすぎる。